





2019年度 バイオマス利用研究特論 Ⅱ



生物圏に負荷をかけない 『済活動「バイオエコノミー」



五十嵐 圭日子 准教授

生物材料科学専攻/VTTフィンランド技術研究センター



Mイオエコノミー(Bioeconomy)とは、近年欧州を中心に地球規模 で広がりつつある概念である。

我が国ではバイオマス(生物資源)とバイオテクノロジー(生物工学) を使った経済活動という狭義の意味で使われているのをよく目にする が、実際に北欧での研究活動を行っていると、そのような技術ベース の考え方ではない真のバイオエコノミーに触れる機会が多い。 2012年の発表から5年の節目である2017年に第2期に移行している ヨーロッパ議会を中心としたバイオエコノミーの最新情報を紹介す

welcomeオープンセミナーですので履修生のほか、 ご興味をおもちの学生・教員の飛び入り 参加を歓迎します。

4月26日(金) 16:50~18:35

教室:農学部2号館1階 化学2番講義室

アグリコクーン産学官民連携室

information

農学部3号館1階105A室 03-5841-8882(内線28882)



office@agc.a.u-tokyo.ac.jp http://www.agc.a.u-tokyo.ac.jp